

慰安婦問題等に対する発言に関する決議（案）

日本維新の会共同代表の橋下徹大阪市長は、本年５月１３日、慰安婦問題について、「慰安婦制度というものが必要なのは誰だって分かる」との発言を行った。また、同氏は、沖縄の米軍司令官に対し、米兵の性犯罪を防ぐために、風俗業の活用を勧めたことを明らかにした。

風俗業の活用を勧める旨の発言は米国側の反発で撤回したものの、「慰安婦制度は必要」とする発言については、国内外から厳しく批判されているにもかかわらず撤回していない。

この発言は、女性の人権を踏みにじり、人間の尊厳をおとしめる暴言であり、国際社会において通用しないものであるばかりか、我が国の政治家によるものとして、世界から信用を失い、国益を損ねることにもなりかねない。

よって、東京都議会は、橋下徹大阪市長に対し、慰安婦問題等に対する発言に抗議するとともに、同発言を撤回し謝罪するよう強く求めるものである。

以上、決議する。

平成２５年６月 日

東 京 都 議 会